



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2014年1月①発行

今春は、知事選挙の年です。 府政が変われば、市政も変わります！

4月6日に投開票の知事選挙の年が始まりました。尾崎望さんは元旦から京都府内各地を宣伝に回られています。

小児科医として、地域や診察室で垣間見る子ども達の健康状況や様子から、背景に親の不安定な雇用状況から来る貧困があり、その解決をしなければならぬと強く訴えられています。

北区で私は1月3日、今宮神社前と上賀茂神社前で、知事予定候補の尾崎望さんとこくた恵二衆議院議員と一緒に新春宣伝を行いました。よいお天気で、参拝に来られた方や、宣伝に駆けつけてくれた方も多く、賑かな宣伝となりました。



前列左から玉本なるみ、尾崎望さん、右端はこくた恵二衆議員

「貧困の連鎖を断ち切ろう！」教育福祉委員会報告12月24日

生活保護世帯の中学生に対して、日々の学習や高校進学を支援する取り組みとして、北区福祉事務所のケースワーカーが始めた「勉強会」が徐々に各行政区に広がりつつあります。現在はユースサービス協会に委託して実施していますが、実施は8行政区です。玉本市議は「貧困の連鎖を断ち切る



為にも、学習支援を一刻も早く、各行政区に1カ所の勉強会実施を」と提案しました。実際、交通費程度の支給で学生ボランティアで実施しているものです。区役所が会議室などを提供すれば、すぐにでも実施できるはずです。今後も追及していきたいと思います。

つぶやき：最近の年賀状事情・・・。

年末に届く、喪中のお知らせのハガキは、「親が亡くなり、喪中で年賀のご挨拶を遠慮します」というもの。また、年賀状は、「子ども達が大学や就職で家を出て、夫婦二人になりました」というのも幾つかありました。親があの世へと旅立ち、子ども達は社会に旅立ち、残された夫婦の暮らし方がどうなるのか考えさせられます。

我が家では夫の両親は他界しましたが、大阪にいる私の両親はぼちぼち見守りや介護が必要となってきました。子ども達もそろそろ、それぞれ旅立ちそうです。夫は綾部の病院勤務が続いており、週の内半分はいないので、夫婦二人というよりも一人が多くなるかもしれません・・・。

いずれにしても、それぞれ元気でいたとしても、同居家族が減るのは寂しいものですね・・・。



市会議員団室にて

1月6日は市役所の仕事始めでした。いつも、新年の初出宣伝を早朝からおこなっていますが、当日は世直し府民ネットワークの宣伝で尾崎望さんと宣伝しました。

宣伝後は議員団室で今年最初の議員団会議でしたが、倉林明子参議院議員が挨拶に来てくださり、委員会の裏話など報告してもらいました。道理のある討論のこと、共産党がいなかった委員会が、倉林さんが入ること、議会らしくなっているそうです。さすが、倉林さんというお話でした。

去年までは我議員団の幹事長として、会議を回していたのが、まるで昨日のよう思い出しました。

新年に倉林さんと

アンテナ

